

— 秋号 —





南区民ふれあいまつり

南区民ふれあいまつりでのボラセンの活動は？

南区民ふれあいまつりは毎年、11月に行われています。地域での人との結びつきや活発な地域活動などを地域間、世代間で深めようと始まったお祭りです。南区民だけでなく、他の地域の方でも参加できるので、多くの人と交流ができます。ボラセンがしていることは、このお祭りに参加した子どもたちが大学生と一緒に楽しくなるように、遊びを提供するブースを出展しています。2019年には虹色望遠鏡を一緒に作るブースや、ペットボトルで作った空気砲を使った射的のようなブースもありました。このように子どもたちが楽しい時間を過ごせるようにしています。

★龍大生の皆さんもボランティアとして参加することができます。★

【重要】今年は感染防止のため**中止**が決定になりました。

スタッフに南区民ふれあいまつり担当の学生インタビュー



何をする予定だった？

子どもが楽しんでもくれるようなブースを出展する予定でした。

企画での意気込みをどうぞ！

初めて企画責任者をするので頑張りたいです。しかし、中止になってしまったので、この企画に変わる子ども関係の企画を考えていきます。



(経営2 松本)



皆さんへのメッセージ

残念ながら中止になってしまいましたが、来年度このお祭りが開催された場合はこの企画が実施されると思うので、来年のご参加お待ちしております。

(経営1 小倉・法3 園原)



龍祭



龍祭でのボラセンの活動は？

毎年、ボラセンでは、龍祭で展示と模擬店をしています。今年の龍祭はオンラインとなったため、ボラセン独自で展示をする予定です。例年のようにボラセンの特徴を活かしつつ、皆さんも一緒に楽しみながら学べるものになりたいと考えています。内容の詳細はまだ決まっていますが、SDGs に関する問題から身近なものまで幅広く取り上げようと思います。その中でも学生スタッフが興味のある分野で、皆さんに伝えたいことを展示します。

龍祭担当の学生スタッフにインタビュー

今年は龍祭がオンラインになったのでボラセン独自の展示を開きます。
場所は成就館1階のボラセンです。
日時については調整中なので、確定したらSNSやHP等でお知らせします。
ボラゴンの裏表紙にあるQRコードを読み取ってみてくださいね。



(経済2 岡田)

展示内容は??

ボランティアについて、社会問題、ボラセンの活動の3つの展示をします。目で見ても楽しめる展示にしたいです。

意気込みをどうぞ!

今年はボラセンやボランティアに興味を持っていただけるようなアプローチ方法を全力で絶賛準備中です!!お楽しみに!



(経済1 水口・文2 井関)

学生スタッフの体験談

私は農家の方のブルーベリーハウスを直すボランティア活動に参加しました。自分から参加したボランティア活動は初めてで最初はとても緊張したのですが、農家の方がたくさん話しかけてくださったり、どこをどうすればいいのか丁寧に教えてくださりとても楽しい活動でした。活動内容は暴風で壊れたブルーベリーハウスの鳥避けのカバーを貼り直す作業でしたが、夏で気温も高く虫も多くて農家の方の大変さを感じました。また、一緒に行った方とも初対面でしたが仲良くなることができました。3時間ぐらいの活動でしたがとても濃い時間でした。ボランティアを通して普段関わることの無い方とも話せたりできるのでぜひ参加してみてください！



私は美術館スタッフのボランティアに参加しました。「ボランティア」といえば子どもと遊んだりごみ拾いをしたりなど、人間や環境に関わる活動を思い浮かべる人が多いと思います。でも実は、美術館や博物館のスタッフや観光地でのガイドなど、文化・芸術に関わるものも多いんですよ。

私は実際に、美術館でスタッフとして受付や巡回の活動をしました。普段興味こそあれど芸術に触れる機会が少ないため、行ってみる前は不安でした。しかし活動のために職員の方から作品の説明を受けたり、来館者の方と感想を語り合ったりと、活動を通して、普通に訪れる以上に美術館を楽しむことができました。また、純粋に作品を鑑賞する中で、製作者の方の発想に驚いたり、感銘を受けたりと、自分の感性が磨かれていくのを感じました。

人の役に立つこともできる上に、自分にはない発想や表現方法に触れることができ感性や教養を磨ける文化ボランティア、とってもオススメです。興味がある方はぜひボラセンまで！



(文2 喜多・法3 竹内・国際1 大渡)

学生スタッフの体験談



私は夏に児童館で、ボラセンで企画した遊びをその児童館の子どもたちと一緒に遊ぶと言うボランティアに参加しました！

正直最初は作る時点で不安もあったし、当日はさらに緊張していましたが、子どもたちが喜んでくれているところを見るうちに段々と純粹に楽しむことができ、さらに子どもたちと仲良くなることもできました！無邪気に遊ぶ子どもたちは本当に可愛くて、またいつかこのボランティアができたらいいなと思いました！

他にもいろいろなボランティアがあるので、話だけでも聞きにボラセンに足を運んでみてください！！

私は、滋賀県にある障がい者職業支援施設を訪れました。

施設では障がい者の方々とたくさん話をしました。私が訪れた施設の方々はとても熱心に仕事の話や、趣味の話をしてくださいました。施設の方が制作し、販売されている焼き物を見せていただき、とても細かく、集中力の必要な作業をされているのがわかりました。普段体験することのできない貴重な経験をさせていただきました。



新スタインタビュー

今年の春に新しくボランティア・NPO活動センター（通称ボラセン）に入った学生スタッフたちに気になることを聞いてみました！

自己紹介

文学部1回生
コーデ班所属

成長したと思う事

自主性が高まった！

きっかけ

高校生の時に、大学生から聞いて入りたいと思いました！

活動内容

ボラセンのミーティングや会議に出席したり実際にボランティアに行ったりします！

雰囲気

みんな個性的ながらもまとまっています！

自己紹介

国際学部1回生
広報班所属

成長したと思うこと

色々なイベントに積極的に参加できるようになりました！

きっかけ

青年海外協力隊に興味があり、ボランティアしたいと思いました！

活動内容

瀬田との交流やシフトに入ったり様々な活動に積極的に参加したりします！

雰囲気

みんな良い人で、和やかな雰囲気です！

自己紹介

文学部一回生 アクティブ班所属

ボラセンに入ったきっかけ

ボランティア活動をしたと思ったから！

ボラセンの雰囲気

先輩方が本当に優しくて、話し方や物事の進め方など本当にかっこよくて、すごく温かい楽しい空間。

活動内容

ボラセンのシフトやボランティアに行きたいと思う方へのボランティア紹介、様々なミーティングなどなど！

成長したと思うこと

人前で話すときに、いかに自分の意見をわかりやすく伝えることができるか考えることができていること！



自己紹介

文学部1回生 コーデ班所属

ボラセンに入ったきっかけ

コミュニケーションの向上と地域貢献したかったから。

ボラセンの雰囲気

親切な人が多く、明るい雰囲気。

活動内容

まだあまり活動してないのでわからないが、班ごとに仕事の目的が決まっていて、活動しやすい。

成長したと思うこと

今まだ自覚はないけど、少しだけ責任感が増したように感じる。

**ボラセンには様々な学生スタッフが
在籍しています。
ぜひ足を運んでみてくださいね！**

あなたの
「ボランティアをしたい！」
を応援する！



ボランティア・NPO 活動センター です！

ボランティア相談

センター職員や学生スタッフにボランティアに関する相談をすることができます。

傘・本の貸し出し

傘やボランティアに関する本の貸し出しを行っています。(傘は数に限りがあります)

豊富な情報

様々な分野のボランティア募集チラシの他、社会課題等の講座チラシなどもたくさん配架しています。

開室時間

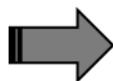
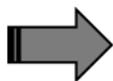
月水木金 → 9:00~17:00

火 → 10:45~17:00

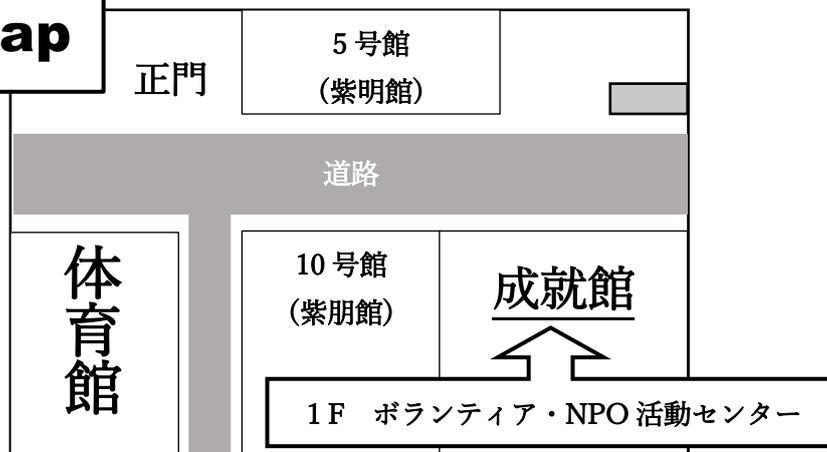
※土・日・祝日は閉室です。



SNSもチェック！！



Map



発行：龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター 深草キャンパス 学生スタッフ

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67

TEL：075-645-2047

FAX：075-645-2064

E-mail：ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp

